

第 48 回国際日本文学研究集会

The 48th International Conference on Japanese Literature

発表募集要項

1. 開催趣旨
本研究集会は、日本文化、日本文学に関する国際的な研究集会をもちたいという国内外のかねてからの声に応える形で、「日本文学研究者による研究発表・討議により、広い視野からの日本文学研究の進展を図り、研究者相互の国際交流を深めるため」という設立趣旨のもと、始めました。当館の開館式が行われた 1977 年以降、継続して開催され、2025 年で第 48 回を迎えます。
- この間、日本文化、日本文学の研究のあり方は多様化し、国際的な研究会、学会も増えてきましたが、本集会は当初の設立趣旨を引き継ぎつつ、日本文学研究のさらなる広がり未来に目を向けていきます。
- 国内外を問わず、次世代研究者の発表を歓迎します。
2. 主催
大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国文学研究資料館
3. 日程
2025 年 5 月 10 日（土）～5 月 11 日（日）
4. 会場
国文学研究資料館（東京都立川市）及びオンライン会議システムを併用したハイブリッド形式での開催
- ※発表者は、基本的に、国文学研究資料館で対面にて参加していただきますが、オンライン会議システム上で各自の所属機関、自宅等から配信による参加も可能といたします。
5. 使用言語
日本語
6. 発表資格
日本文学を研究する者
7. 発表の内容
日本文学に関する研究（テーマは自由です。時代、作家、作品を問いません）
8. 発表形式
発表内容に対応し、下記の 2 種類のカテゴリを設けています。

① 研究発表	発表時間 20～25 分、質疑・討議 5 分～10 分（質疑・討議を含む発表者の持ち時間は 30 分ですが、質疑・討議の時間は必ず 5 分以上確保してください） ※当日の発表は、ライブ動画で発信する予定です。 ※予稿集とは別に PPT 等の発表資料を画面共有していただけます（画面共有した発表資料は、会場では大型スクリーンに投影いたします）。
② インフォメーション・セッション（ポスター）	文章、写真、図表などを用いた電子データを掲示して行うセッションです。研究紹介、新たな共同研究の告知やメンバー募集、国際的な学会や研究会の紹介・発表者募集、実践的な研究・教育的事例の紹介、研究に資するツールの紹介など、研究に関わる情報交換を目的としたものまで広く募集します。ポスターは完成版のみ受け付けます。 ※ポスターは web 上の専用ページに提示し、意見や質問を募集します。 ※希望者には 1 人 5 分の内容紹介を行っていただく予定です。

9. 予稿集

採用された方には、予稿集に掲載する原稿を作成していただきます（3月11日（火）締切）。予稿集原稿は文章化されたものを想定しています。

分量は、研究発表者は A4 判×4 枚以内（1 枚あたり 1200 字。合計 4800 字以内。含図表）と発表要旨（日本語・800 字以内）、インフォメーション・セッション参加者は発表要旨（日本語・800 字以内）のみの掲載を予定しています。

※予稿集・当日の発表資料の作成にあたっては人物・古典籍等の画像の権利関係に配慮し、全てについて出典を明記してください。公開にあたり所蔵者等の許諾が必要な場合があります。発表者がご自身で確認し、許諾を得てください。

※予稿集原稿を提出しない場合は発表を辞退していただくことがあります。

10. 採否の決定

国文学研究資料館国際日本文学研究集会専門部会で審査を行い、結果を 2025 年 2 月上旬までに通知します。

11. 申込み方法

次の必要書類を以下の「15. 申込み先」へ E-mail でお送りください。

※別紙様式は、当館ホームページからダウンロードできます。

<https://www.nijl.ac.jp/activity/International/conference/48th.html>

また、申込書の動画配信への同意欄にチェックを入れてください。

必要書類	
研究発表	① 「国際日本文学研究集会発表申込書」(別紙様式 1) ② 「発表要旨」(日本語・800 字以内)(別紙様式 2) ③ 過去の研究発表・論文・著書などの主要業績リスト(様式自由)
インフォメーション・セッション(ポスター)	① 「国際日本文学研究集会発表申込書」(別紙様式 1) ② 「発表要旨」(日本語・800 字以内)(別紙様式 2)

※応募後の表題・内容の変更は一切認めません。

12. 申込み締切

2024 年 11 月 18 日（月）17:00（日本時間）《必着》

13. 参加費

無料（来場のための交通費・滞在費は、本人の負担となります。）

※オンライン会議システム上で参加の場合、会議システムのアカウントは当館が用意いたしますが、配信に必要なコンピュータ等の機器及び通信費用は発表者ご自身でご準備ください。

14. 『国文学研究資料館紀要』、*Studies in Japanese Literature and Culture* への投稿

研究発表者のみ	<ul style="list-style-type: none"> 研究発表論文の『国文学研究資料館紀要』、及び <i>Studies in Japanese Literature and Culture</i>（いずれも当館刊行）への投稿を歓迎いたします。 原稿の締切は『国文学研究資料館紀要』の指定に従います。<i>Studies in Japanese Literature and Culture</i> は、投稿締切はなく、随時投稿を受け付けています。 『国文学研究資料館紀要』への投稿は、国文学研究資料館国際日本文学研究集会専門部会で審査を行います。 <i>Studies in Japanese Literature and Culture</i> への投稿は、同誌編集規定により外部査読者による査読を行います。
---------	--

・著作権のうち「複製権」「公衆送信権」の譲渡をお願いしています。詳細については各誌への掲載が決定した後にお知らせします。
--

15. 申込み先

国文学研究資料館 国際日本文学研究集会事務局
〒190-0014 東京都立川市緑町 10-3
TEL : 050-5533-2650 FAX : 042-526-8604
E-mail : icjl@nijl.ac.jp